令和７年度（2025年度）社会教育士フォローアップ研修

受託者：北海道教育委員会
（社会教育実践型研修会）

研修テーマ　「人づくりと地域づくりの循環を生む、社会教育士に必要なスキルや多様な連携の在り方」

趣旨

社会教育士として、学びを通して人と人のつながりを創出するためのスキルを身に付け、その専門性を生かした多様な連携の在り方について知見を広げるとともに、幅広い社会教育人材のネットワークを生かした活躍を促進する

日程・内容

日　時　（１）令和７年８月29日（金）　オンライン
　　（２）令和７年10月３日（金）　対面
　　（３）令和７年10月４日（土）　対面
場　所　道民活動センタービル　かでる２・７
参加者　32名　内訳　（１）32名　（２）18名　（３）21名
　　社会教育士称号取得者　28名



＜事後アンケートから＞
◆参加動機（自己研鑽のため47%、内容に興味があった44%、その他９%）
◆満足度100%
◆業務に活用できる100%

第１回目　（８／29）
社会教育人材の資質や能力とは？



理論と実践から学ぶ



第２回目　（10／３）
実践方法とネットワーク構築方法を模索する



ワークショップで学び会い

実践の共有とブラッシュアップ



第３回目　（10／４）
協働的に活動するためのファシリテーションスキルを修得する



社会教育士の資質向上

それぞれのフィールドで活用

＜成果＞本研修を通して、参加者自身が当事者意識を持ち、ネットワークを形成するための社会教育人材として、一層意識の高まりが見られ、今後の参加者同士のネットワークを生かした取組の展開が期待される。

＜今後に向けて＞社会教育人材の持続的な研究の機会を確保し、学び合える環境づくり、情報共有などネットワークの構築が一層不可欠である。

令和７年度社会教育主事講習について

参考



○ **全科目オンライン実施**
○ A日程：７月～８月　※平日実施
　A日程からオンデマンド配信（生涯学習概論、社会教育経営論、生涯学習支援論、各６時間分）
○ B日程：10月～１月　※土日祝を基本として実施
○社会教育経営論、生涯学習支援論で実践的な社会教育活動を行っている社会教育士を起用する。
○**社会教育演習の初日を同科目の他講義の実施時期より早く設定**し、講義内において事業計画書を作成するための時間を適切に確保する。

社会教育主事講習

「オンラインによる学び」と
「対面による学び」の組み合わせ

全６回
①社会教育入門講座

○**オンライン実施**・一部オンデマンド配信
○ **社会教育主事講習のプレ研修**という位置付け。
○全ての社会教育人材に必要な内容

全３回
②社会教育士の学びを深める会

○**対面型実施**・一部オンデマンド配信
○**社会教育士のスキルアップ**と**つながり**を創出

③社会教育実践型研修会（文科省委託：社会教育士フォローアップ研修）

○**オンライン実施・対面型実施**
○ **社会教育主事講習のフォローアップ研修**という位置付け。

○行政と社会教育士が連携した実践的な取組をしている地域にスポットを当て、現地で研修を行う。

社会教育主事講習を受講しやすい環境整備
継続的な学習機会の確保

・社会教育人材の資質・能力の更なる向上
・社会教育人材の多様な場での活躍促進